

## 第 11 回(令和 5 年度) 福岡県高校生介護技術コンテスト課題

### 【課題】

ユニットの共有スペースで、午後 10 時ころ、今晚も「眠れない」との訴えがあり車椅子に座っておられる福岡さんが、息子からプレゼントされたカーディガンを脱いで、居室にて安心して休めるようベッドに座るまで誘導してください。

※<sup>1</sup> コンテストの特性上、福岡さんの返事は「うなずく」「指をさす」のみです

※<sup>2</sup> 福岡さんの性別は各校での設定とします

### 【福岡さんの情報】

<p>健康状態 心身機能 身体状況 身体構造</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護度 2</li> <li>・障害高齢者の日常生活自立度 A2</li> <li>・身長 150～160cm 程度、標準的体重（別添写真参照）</li> <li>・平時朝のバイタルサイン 体温 36.3℃・脈拍 60 回/分・血圧 120/60mmHg・呼吸 20 回/分</li> <li>・脳梗塞による左上下肢に麻痺あり（拘縮なし、不全麻痺※） ※上肢は肘・下肢は膝が不全状態＝肩関節＋手首・股関節＋足首は自ら動かせる</li> <li>・服薬情報 脳梗塞の診断後から、朝食後 1 回の降圧剤（服用により安定） 他の服薬はなし 睡眠薬（看護師から医師へ相談中）</li> <li>・右利き</li> </ul>
<p>活動</p>	<p>起居動作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寝返り、起き上がり：一部介助</li> <li>・座位：背もたれのある椅子であれば座位保持可能だが、長時間(30 分程度)になると傾きがみられる</li> </ul> <p>立位：立ち上がり時に力が入りにくく、左上下肢麻痺のためふらつきがあり、転倒しそうになることがある（掴まるものがあれば 15 秒程度可能な把持力あり）</p> <p>移乗：ベッドや車椅子等からの移乗、一部介助が必要。 体調や気分ですライディングボードや回転盤を使用することもある</p> <p>移動：車いすを自分で操作して動くことも可能だが、体調や気分に影響されることがある</p> <p>排泄：尿意や便意等あり失敗はない、便座への移乗は一部介助が必要</p> <p>入浴：週 2 回の一般浴(個浴)での洗身（背中と右上肢）は介助が必要。それ以外は自分で行える</p> <p>更衣：衣服の選択が可能、着脱は一部介助が必要</p> <p>整容：概ね自立</p> <p>食事：再入所当初は、食欲の低下の影響が心配されたものの、現在は、食欲もあり介護食器を利用し、自力で常食を食べている</p> <p>コミュニケーション：日常生活での支障はなく良好(失語や難聴はなし)</p> <p>外出：天気の良い日は散歩に行きたいとの希望がある。出かける場合は車椅子を利用。頻度は月 1 回程度</p>

参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レクリエーションには、職員が声をかけると参加される（特にカラオケ・体操・華道クラブを好まれる）</li> <li>・体力や下肢筋力の維持向上のため週3日のリハビリテーション計画（足上げ、足踏みなどを取り入れた体操や立ち上がり動作訓練など）に参加される</li> </ul>
個人因子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1944（昭和19）年4月福岡県田川市生まれ</li> <li>・地元の中学を卒業後は東京で工員として就職し、5年ほどで福岡に戻り7歳年上の相手と結婚し、一男一女は、それぞれ家庭を持っており、月に1回程度どちらかの面会あり。配偶者の定年退職後から夫婦で山登りをするようになり、週末は必ず近隣の山で登山を楽しんでいた</li> <li>・2017年4月配偶者が病気で逝去後は自宅で一人暮らしをしていたが、2023年脳梗塞を患い入院（3月）し、退院後は介護老人保健施設に入所（6月）。新型コロナウイルスに感染（9月）し、重症化したため1ヶ月ほど入院。後遺症など、体調面の回復が遅く、さらに下肢筋力の低下がみられることから、介護老人保健施設に再入所（10月）し、前回の入所時と同レベルの下肢筋力まで改善している</li> <li>・明るい色の衣服を好まれる（息子からプレゼントされたカーディガンがお気に入りによく着ている）</li> <li>・趣味：季節の木々や花への関心は高く、よく話題にされる</li> <li>・できるだけ、自分のことは自分でしたい</li> <li>・体力や下肢筋力がある程度維持向上できたら自宅に戻りたい</li> <li>・最近は物忘れが進んでおり、時折、日付や時間などを職員に何度も確認する事がある</li> </ul>
環境因子	再入所後、半年が過ぎ生活に慣れてきた。介護職員や同じユニットの他の入居者の方々と挨拶や会話を楽しむなど良好な人間関係がみられる。
使用可能な物品	<ul style="list-style-type: none"> <li>①電子体温計（オムロン/電子体温計 MC-687）</li> <li>②自動血圧計（オムロン/上腕式血圧計 HCR-7106）</li> <li>③パルスオキシメーター（ダイキン工業株式会社/ライトテック DP1）</li> <li>※①②③は電池が入っていて使用できる状態</li> <li>④回転盤（パラマウントベッド/ターンテーブルハードS）</li> <li>⑤スライディングボード（ブーメラン型 ラックヘルスケア/バイキングボード M）</li> <li>⑥スライディングボード（ストレート型 パラマウントベッド/イージーグライド M）</li> <li>⑦モジュール型車いす（松永製作所/ネクストコア・マルチ NEXT-31B）</li> <li>⑧電動ベッド（パラマウントベッド/楽匠プラスX 3モーター）</li> <li>⑨マットレス（日本ケアサプライ/ケアさらり）</li> <li>⑩L字バー（パラマウントベッド/スイングアーム介助バーKS-099A）</li> <li>⑪サイドレール×2（パラマウントベッドKS-161Q）</li> <li>⑫枕+カバー ⑬かけ布団 ⑭床頭台（パラマウントベッド/F570）</li> <li>⑮ペーパータオル×2 ⑯ごみ箱×2 ⑰消毒液（ポンプ式・スプレー式×各1）</li> <li>⑱カーディガン（ユニクロ/ミドルゲージVネックカーディガン beige・152cmの利用者役はS、160cmの利用者役はM）</li> <li>⑲室内用介護靴（別添写真参照）</li> <li>※⑱はスタート時モデルが着用</li> </ul>

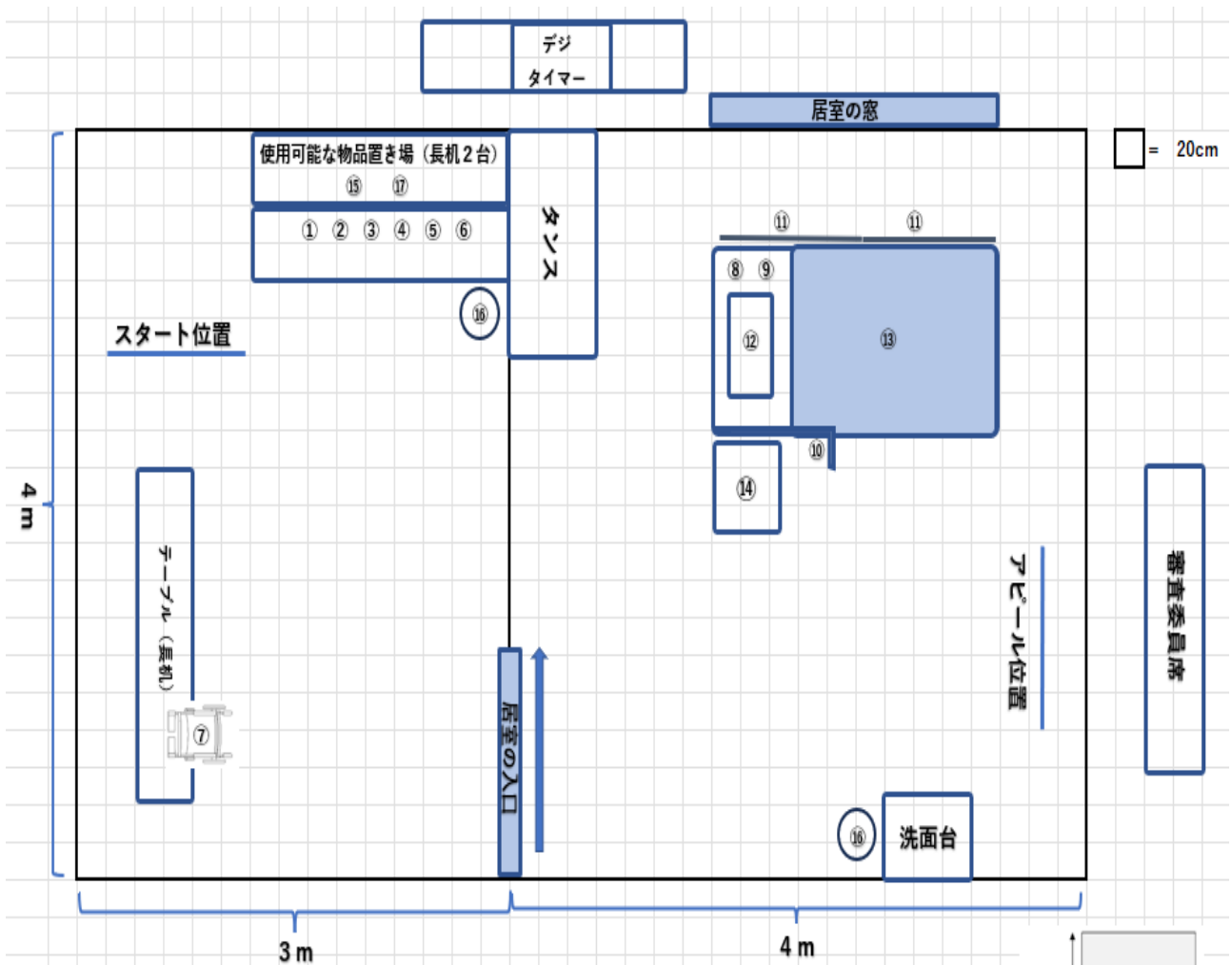
#### 【その他の確認事項】

- ・スタート時のご利用者の状態は、ブレーキが両方かかっている車椅子に座っており、天板との距離は拳1個分、手は膝の上・足はフットレストに乗っており、カーディガンのボタンはすべて留めていない状態です
- ・床面からマットレス上部までの高さは前座高（＝足底がつく高さ）に設定されています  
152cmの利用者役は34cm 160cmの利用者役は36cm
- ・ベッドは電源が入っており、L字バーにかけてある（床頭台そば）リモコン操作は可能です
- ・ケアの日は3月16日(土)です
- ・マスク着用…利用者役（2名は同条件）、選手ともに各自判断
- ・前半の4組と後半4組で利用者役を入れ替えます。
- ・ペーパータオルは衛生上の観点から競技毎に取り替えます
- ・「使用可能な物品以外をあるようにした仕種を行うこと、それをアピールに含めること」「タイムオーバーした場合に、行っていない実技内容をアピールに含めること」は評価の対象となりません

【利用者役と室内用介護靴】

152 cm(靴 22.5 cm)

160 cm(靴 24.0 cm)



※スタート時、居室の入口閉じている状態でスライド式 (矢印は開方向)

※居室の入り口&窓・ダンス・洗面台はレイアウト表示のみ

(ただし、「窓&カーテンともに閉まっている」「お湯と水が出る」設定とします)

※長机 (W180cm・D45cm・H70cm・天板下の棚H13cm)

約4.24m

18平米  
(約10~13畳)

約4.24m